

# 令和4年度福井県立武生商工高等学校スクールプラン

※校訓

## 創造 実践 共栄

※教育目標・教育方針

### 教育目標

- ・主体的に学び、様々な課題を解決していくことのできる、豊かな創造力を持った生徒を育成する。
- ・産業活動に関する知識と技能を身につけ、地域社会に貢献できる生徒を育成する。
- ・豊かな心と健やかなからだを持ち、融和協調しながら共栄をめざす生徒を育成する。

### 教育方針

地域を支える心ある人財の育成  
 -ビジネスの心がわかるエンジニア・ものづくりの心がわかるビジネスパーソンの育成-

### 学校業務改善のための取組

- ・データ等の共有を推進し、事務量を削減する
- ・迅速で的確な校務処理に努める

### 人権教育の推進

人権尊重の態度の育成を図り、差別やいじめのない学校づくりを推進する。

福井県教育委員会

「一人一人の個性が輝く、ふくい未来を担う人づくり」

## 重点目標

### 1 教育課程・学習支援 (共通項目)

#### 教務部

- ①基礎学力を向上させ、自ら学ぶ意欲と態度を育成する。
- ②地域に開かれ、地域とともに発展する学校づくりを行う。

### 2 生徒支援 (共通項目)

#### 生徒指導部

- ①規範意識を向上させ、基本的な生活習慣とマナーを身につけさせる。
- ②生徒会を中心に、生徒が主体的に行動する態度を育成する。

### 3 進路支援 (共通項目)

#### 進路指導部

- ①キャリア教育を充実させることにより、生徒の自己実現に向けた能力を高めさせる。
- ②生徒の進路選択に役立つ適切な情報を提供する。

### 4 保健管理 (独自項目)

#### 保健部

- ①自他の健康に対する生徒の意識を高める。
- ②環境美化に対する生徒の意識を高める。
- ③相談しやすい環境づくりに努める。

### 5 図書支援・保護者との連携 (独自項目)

#### 図書庶務部

- ①図書室の自主的な利用をうながし、活用していく。
- ②読書習慣を身につけさせる。
- ③PTAと連携し、保護者とともに生徒の成長をうながす。

### 7 その他 (独自項目)

#### 工業科

- ①基礎・基本、安全を重視し、実習・課題研究・就業体験・現場見学を通じ、工業技術者として必要な知識・技術・技能を身につけ、実践できる人材を育成する。
- ②課題研究を通じ、地域や環境、時代の変化、資源・エネルギー・自然への理解を深めさせ、心の豊かさや発想の柔軟性を育む。
- ③基本となる資格の合格率60%以上を目指す。また、福井フューチャーマイスター制度を活用し、その他の資格取得に挑戦する意欲を高めさせ、合格者の増加を目指す。

### 8 その他 (独自項目)

#### 商業科

- ①資格取得を奨励することにより、生徒の学習意欲を向上させ、進路実現を図る。
- ②武商デパート（販売実習）の運営を通して、ビジネスの知識や技術を深めるとともに、経営活動を遂行していく能力・態度を養う。

### 具体的な取組み

- 授業の予習・復習や課題に取り組むことで学習習慣の確立を図る。  
・タブレット等の情報通信機器を自宅学習でも活用し、自宅学習課題に計画性を持って確実に取り組ませる。  
(目標) 家庭学習の指導についての目標指数80%以上
- わかりやすい授業を念頭に置き、主体的・対話的で深い学びの授業実践を行い、生徒が自ら考え課題解決を図る力を育成する。  
・新学習指導要領の実施に対応した評価のあり方について理解を深めるための教員の研修を行う。  
・授業力向上のための研修会や授業研究、公開授業を行う。  
(目標)  
・わかりやすい授業についての目標指数75%以上  
・自分の考えを持ち、協働(協力)した課題解決についての目標指数70%以上
- 学校行事や地域(企業)連携、生徒の活躍に焦点をあて、本校の情報や魅力を発信する。  
(目標)  
・学校行事の様子や学習の成果等をホームページや学校新聞に掲載したり、学校紹介の動画を作成したりして情報を発信する。  
・ホームページや学校新聞による情報発信の回数 年間70回

### 具体的な取組み

- 家庭との連絡を密にし、基本的な生活習慣の確立と、高校生としてのマナーの習得を図る。  
<目標>  
・生徒数に対する年間遅刻回数の割合が、1未満となることを目指す。  
・交通安全重点指導週間を設け、交通安全指導の徹底を図る。  
・自他の人権を尊重し命の大切さを考える環境を整え、緊急時には速やかに対応できる態勢を維持する。
- 生徒会を中心に生徒が自ら考え行動する態度を育成する。  
<目標>  
・登校時の挨拶運動、ボランティア活動など生徒会を中心とした積極的な活動を推進する。  
・自主的な行動により、校内の諸活動を活性化させる。  
・生徒自ら校則について考え、見直す態度を育成する。  
・商業キャンパスと工業キャンパスの交流事業を推進する。  
・効率的な学校行事のあり方を目指す。  
・成人年齢引き下げについての理解を深める。

### 具体的な取組み

- 学校全体でキャリア教育を充実させ、さまざまな教育活動を人生設計と結びつけて考えさせる。  
<目標>  
・進学補習、小論文指導、面接指導などの進路行事を充実させ、多方面から生徒の進路決定を支援し、学校評価アンケートの進路項目の9において90%以上を目指す。
- 学校の実情に合った進路情報の提供、および大学入試改革など最新動向に対応した支援など、進路ガイダンス・進路説明会の充実を図り、より効果的な内容と情報提供方法(ホームページ等の利用)を検討する。  
<目標>  
・最新の進路情報を通じて、生徒の進路意識を高め、学習意欲を向上させ学校評価アンケートの進路項目の10において90%以上を目指す。

### 具体的な取組み

- 自他の心身の健康に配慮できる生徒、特に感染症を予防するための行動が取れる生徒を育成する。  
(目標) 感染症を予防するための行動が取れた生徒の割合90%以上
- 清掃指導を徹底し、ゴミの分別や身の回りの整理・整頓に留意させる。  
(目標) しっかり清掃に取り組めた生徒の割合80%以上
- 心身の健康相談活動の充実を努め、学校生活を安心して過ごせるように支援する。  
(目標) 保健室・相談室の指導や対応への満足度80%以上

### 具体的な取組み

- 図書室の環境を整備し、新着本の情宣・朝読書の充実を通じ、図書室利用の促進に努める。  
<目標>  
・進書量 年間1冊以上読む生徒の割合を、80%以上に。  
b) 行事案内やPTA広報誌を活用し、行事への参加を増やす。  
<目標>  
・行事への参加者を、各クラスから複数名出るように配慮する。

### 具体的な取組み

- 基礎・基本、安全教育に重きを置き、実習・課題研究・就業体験・現場見学を通じ、工業技術者として必要な知識や技術・技能を積極的に身につけさせる。  
<目標>  
・課題研究では、地域の企業や官公庁、大学と連携しながら地域貢献を推進する。課題研究の発表を通してプレゼンテーション能力の向上を目指す。
- 福井フューチャーマイスター制度を活用し、資格取得に挑戦する意欲を高め、合格者の増加を目指す。  
<目標>  
・工業学科共通で受験する基本となる資格については、60以上が合格するよう、生徒の学習状況を把握しながら取り組み方法を工夫する。各学科で得る、必要あるいは有用な資格の精選を進め、取り組み方について検討する。

### 具体的な取組み

- 課題・補習などを併せた適切な進捗計画により、各商業科目における目標資格級の取得率向上に取り組む。合わせて、福井フューチャーマイスターの認定を目指す。  
<目標>  
・資格取得の指導についての目標指数(進捗計画に沿って適切な資格取得のための課題を提供できた割合) 80%以上を目指す。
- 地域に根差した販売実習を実践し、継続企業としての運営を目指す。  
<目標>  
・株主・社員としての満足度80%以上を目指す。